

モーターボート及び水路・審判備品の使用について

平成25年4月 改訂
一般社団法人大阪ボート協会

1. 使用に当たっての連絡等

- (1) 別紙1に掲げるモーターボート及び水路・審判備品は、一般社団法人大阪ボート協会（以下「協会」という。）が管理しています。使用に当たっては、使用日時と使用備品を書面にて提出した上で、別紙2に示す管理費等を支払ってください。
- (2) 使用の際は、下記の注意のほか、協会担当者の指示に従ってください。
- (3) 備品の返却時には、破損や紛失がないことについて、協会担当者の確認を受けて下さい。使用時の破損または紛失は、原則として使用者の責任において対処願います。
- (4) 浜寺漕艇場以外に持ち出す場合には、事前に協会担当者に相談の上、使用者連絡先、持ち出し備品、返却予定日を書面により提出してください。

2. モーターボートの使用に当たっての諸注意

- (1) 使用時の注意
 - a. 陸上の移動時は、船外機を上げてください（スクリューが地面に当たるのを防ぐ）。
 - b. モーターの表示を読み、作業船に適さない艇は作業に使用しないでください。
 - c. 船外機から冷却水が出てこない場合、冷却水システムの不具合があり得るので、協会担当者に報告してください。
 - d. クレーンは漕艇センター職員の立会のもとで使用してください。カタマランボート（双胴船）はクレーンを使用せず、船台から水面に滑り落としてください。
 - e. 救命具、救助棒、ロープ、笛（呼子）、携帯電話は法定携行品です。載っていることを確認してください。また、乗員は救命胴衣を必ず着用してください。
 - f. 干潮時、岸の近くは岩が多いため近づかないでください。
 - g. 航行中はロープを船内に上げてください（スクリューに絡みつくとおそれがあります）。
 - h. 急な加速はオーバーヒート、故障の原因になります。絶対にやめてください。
- (2) 使用後の注意
 - a. 船外機を直立にし、給油ホースを抜いて、冷却水取込口にプラグを取り付けてホースで水道水を送ってエンジンをかけてください。少し高めの回転を保ち、エンジンが自然に止まるまで放置してください（冷却水システムの洗浄と燃料使い切りのため）。
 - b. エンジンのスクリュー周辺、船体は、水道水できれいに洗ってください。
 - c. キングストーン（水抜き栓）を抜いて船内の水を抜き、抜いたキングストーンは、キーといっしょに協会担当者に返却してください。

3. 水路備品の使用に当たっての諸注意

(1) 使用時の注意

- a. ワイヤまたはアンカーを扱う場合は、革手袋をしてください。

(2) 使用後の注意

- a. すべての備品は、陸に揚げた後、水道水できれいに洗ってから片づけてください。アンカーに付いた泥は、ブラシでこすって水洗いしてください。
- b. ブイのひもは、最初と同じように短く結んで、絡み付かないようにカラビナにまとめて吊り下げておいてください。
- c. ステッキ用のワイヤ・ウィンチは、可動部にグリスを塗っておいてください。

4. 審判備品の使用に当たっての諸注意

- a. マイク、トランシーバーの電池は使用者において負担願います。
- b. トランシーバーを集めて運ぶ際、電源スイッチが入って電池を消耗することがあるため、電池は抜いて下さい。
- c. 鐘、旗など小物の紛失がよく起こっています。高価なものですので、確実に管理して下さい。

5. 連絡先

使用の申込み、お問い合わせ等は、下記までお願いします。

備品の使用については、スケジュールや使用条件について調整が必要となるため、必ず使用日の2カ月前には下記担当者に連絡し、相談してください。

一般社団法人大阪ボート協会	事務局	足高	TEL/FAX 06-4708-4766
施設委員会（水路備品担当）	金井		(090-3038-4465)
		定(サダ)	(090-9113-1431 / FAX06-6876-3655)
審判委員会（審判備品担当）	小谷、大畑		

(別紙1)

水路・審判備品目録

【水路備品（浜寺保管分）】

No.	名称	内容	数量	備考
1	ブイ	発泡ウレタン製 緑、赤、黄	8(レ-ン6+危険 2)*25 9(レ-ン7+危険 2)*11	現在使用分(1000mと2000m用) 旧国体備品引継分(予備有)
		警告ブイ	2~	旧国体備品 屋外保管
		硬質プラ製	5*11	旧艇庫備品からの引継分
2	アンカー	小型	25~	横張りブイ固定用
		大型	3	ステッキボート固定用
		5kg 錘	10~	岸側のワイヤ押さえに使用
		10kg 錘	30~	旧国体備品引継ぎ分
3	ウィンチ		2	スタートステッキ固定用 ワイヤ巻取りドラムとセット
		小型(予備)	多数	横張りブイ固定用 旧国体備品
		ウィンチ固定台	多数	旧国体備品
4	ワイヤドラム	2000m 用 (13.5m*5)	25	赤色で識別、1900~2000m 地点は 固有設定
		1000m 用 (12.5m*6)	11	緑色で識別
			2~	予備用 ※センター備品分5本
5	ドラム支持台		2	岸のドラム固定台が無い場合のワ イヤ巻出し・巻取り作業用
6	ステッキボ ート	小型 木ボート	6	オール付
		大型	2	旧国体備品 中敷板有
		横張ワイヤ固定 船	1	屋外保管(ブルーシート掛け保管)
7	モーターボ ート	審判艇(カマラン)	1	最大4名 30HP 船体検査番号 242-20673
		OARA	1	最大6名 50HP 250-16006
		和船	1	最大4名 30HP
		ゴムボート	1	30HP 253-06937
	(携行品)	アンカー	4~	法定携行品
		救命浮環	4~	法定携行品
		発炎筒 等	4~	法定携行品
		救助棒	3~	
8	救命胴衣			モーターボート搭乗者用

No.	名称	内容	数量	備考
9	発艇設備	船台	1	2台 組み合わせ
		やぐら (高)、 屋根	1	
		やぐら (低)	1	
		Race No. 表示板	1	
10	距離表示浮標	250,500,750	各 2	旧国体備品 屋外保管
11	見通し板	スタート・ゴール用	2	紅白
		レーンブイ位置 表示用	10~	白色プラ板に青線
12	スリット		2	旧国体備品 屋外保管
13	判定席 中間計時席		3	浜寺 2000m コースの 1500m とゴール地点、1000m ゴール地点
14	夜間照明灯	竹製 旗付き	15~	現在使用しているもの
		浮標	5~	旧国体備品 屋外保管
15	レーン表示板、 吊下ワイヤ		6レーン分	旧国体備品 屋外保管
16	ローブドラム			旧国体備品 屋外保管
17	掃除用具			I艇庫内 アンカーなど洗浄用
18	予備部品	カラビナ、 ワイヤ固定具等		I艇庫内
19	ロープ			I艇庫内
20	工具、塗料			I艇庫内
21	バッテリー		2~	I艇庫内
22	自転車		2	旧艇庫奥の倉庫内

【審判備品 (浜寺にて保管)】

ハンドマイク	大型 1台、中型 2台、小型 4台
スリット	2台
トランシーバー	7セット ※動作については事前に要確認
旗	一式
鐘	3個
ゴールブザー	一式 ※動作については事前に要確認
ストップウォッチ	一式 ※プリンターセット追加可

【水路備品（桜宮保管分）】

No.	名称	内容	数量	備考
1	ウィンチ	小型 (旧国体備品)	2	スタートステッキ固定用(2)
2	ワイヤドラム		11	12.5m 幅 3 レーン 設置場所指定有
3	距離表示板	0~900		100m おき
4	レーン表示板		3	1.5m 角 源八橋上流側に設置
5	見通し板	赤白板	2	1.5m 角 スタート・ゴール用
		白板	約 10	横張りブイ設置目標
6	バトン		3	源八橋からのスタート用
7	ロープ			

(別紙2)

水路・審判備品使用に係る管理費等

H25.4.5

水路備品 管理協力費	横張りブイ設営 設定距離 1000m以下 ￥15,000 同 1000m超 ￥30,000 スタートステッキ敷設 ￥15,000 単独ブイ・アンカー 一箇所当たり ￥750 ※1 大阪府内の中学・高校の団体のみ使用の場合は不要です。 ※2 学生団体使用の場合には協議の上で上記以内の額とします。 ※3 日本ボート協会登録競技団体が対象とならないイベントにおいて使用の場合は、上記の額の2割5分増とします。 ※4 設営条件(位置、レーン数等)が通常と異なる場合は、必要となる備品の調整内容により、上記の額の5割以内(※3に該当する場合には7割5分以内)増額する場合があります。	
モーターボート 管理協力費	￥26,000- ※ 上欄の※1~※3を適用。	
水路設備 設置・撤去 作業費 (作業を大阪ボート協会スタッフが実施する場合に適用)	コースブイ敷設	設定距離 500m以下 ￥50,000 同 1000m ￥100,000 同 1500m ￥150,000 同 2000m ￥200,000 ※ 大阪府内の中学・高校の団体のみ、又は大阪ボート協会加盟団体主催レース等において使用の場合は不要です。 ※ 学生団体使用の場合には協議の上で上記以内の額とします。
	ステッキボート敷設	￥50,000 ※ 「水路備品管理協力費」の※1~※4を適用。
審判備品 管理協力費	ハンドマイク	1個あたり ￥500- ※ 電池は使用者において負担願います。
	スリット	2台 ￥1,000-
	トランシーバー	一式 ￥3,000- ※ 電池は使用者において負担願います。 ※ 動作については事前に確認願います。
	旗、鐘	一式 ￥1,000- 鐘の追加 1個につき ￥500-
	ゴールブザー	一式 ￥1,000- ※ 老朽化しています。事前に動作確認願います。
	ストップウォッチ	1台 ￥500- ※ プリンターセット追加 ￥500-
	上記以外の備品	随時相談に応じます。

- ※ 上記金額は、浜寺漕艇場以外に持ち出す場合にも適用します。
- ※ 上記のほか、作業スタッフ派遣に要する交通費等経費(1人1日2,000円)及びモーターボートに使用するガソリン代実費を申し受けます。(コースブイ敷設に係る水路設備設置・撤去作業費を適用する場合を除く。)
- ※ 上記内容は、必要に応じて協会施設委員会・審判委員会にて協議し変更することがあります。

(平成24年4月5日 施設委員会にて改定)